平成 22 年度 奈良県宿泊統計調査

年 間 報 告 書

(平成 22年 1月~12月)

平成 23 年 3 月

奈良県文化観光局 観 光 振 興 課

1. 奈良県内の宿泊施設立地の状況と調査の概要

■エリア別の宿泊施設立地動向と調査票送付・回収状況

エリア	宿泊施設数 (件)	客室数 (室)	定員数 (人)	有効送付先数 (件)	送付比率 (%)	回収数 (件)	回収率 (%)	対全施設比 (%)
А	207	4,937	14,365	102	49.3%	69	67.6%	33.3%
В	67	925	2,818	38	56.7%	29	76.3%	43.3%
С	40	360 88	1,763 352	25	62.5%	16	64.0%	40.0%
D	119	1,044 429	5,591 1,716	61	51.3%	34	55.7%	28.6%
E	82	612 65	2,470 260	40	48.8%	21	52.5%	25.6%
F	34	311 60	1,486 240	22	64.7%	11	50.0%	32.4%
合計 キャンプサイト	549	8,189 642	28,493 2,568	288	52.5%	180	62.5%	32.8%

各エリアの市町村一覧

A: 奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、王寺町、斑鳩町、広陵町、山添村

B: 大和高田市、橿原市、葛城市、桜井市、御所市、明日香村、高取町

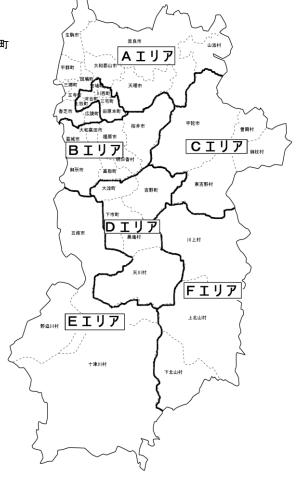
C: 宇陀市、曽爾村、御杖村、東吉野村

D: 吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村

E: 五條市、野迫川村、十津川村 F: 川上村、上北山村、下北山村

※ 対象宿泊施設無し: 安堵町、上牧町、河合町、川西町、田原本町

- ▼宿泊施設立地動向については、平成 23 年 3 月 1 日現在の、回収状況については平成 22 年度第4回 調査(10 月~12 月)の結果を掲載した。
- ▼宿泊施設数、客室数、定員数は平成 21 年度宿泊統計調査の結果に、以後の宿泊施設の新設、変更、廃止の届出に基づく時点修正を加えた。(キャンプサイトについても HP 等で再調査の上時点修正した。)
- ▼調査対象(調査票の配布先)は、概ね平成21年度 宿泊統計調査の第2回調査の対象施設とした。(回 答拒否のあった施設について一部変更するととも に、新規開業した大規模施設を追加している。)
- ▼調査は第1四半期~第4四半期の計4回に分けて 実施した。第1四半期は5月下旬、第2四半期は 7月上旬、第3四半期は10月上旬、第4四半期 は1月中旬に、それぞれ調査票を郵送あるいはE メールにて配布し、それぞれ2ヶ月程度かけて回収 した。(葉書、電話、直接訪問による督促を実施。)
- ▼昨年度との比較において種別が異なる施設がある ため遡及推計を行い比較した。



2. 延べ宿泊者数の推移

平成 22 年(1 月~12 月)の県内宿泊者数は約 322 万人であり、昨年と比べて 27.1%の増加となっている。特に、F エリアで 37.0%増、A エリアで 33.6%増と増加率が高くなっており、他方、E エリアでは 5.5%減と唯一の減少となっている。

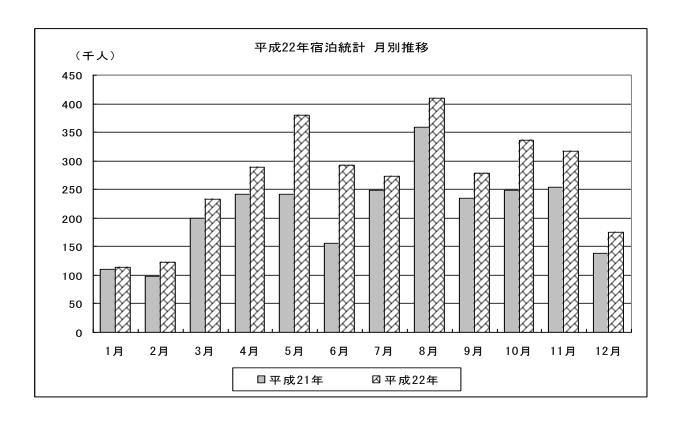
月別の推移を昨年との比較で見ると、一年を通して昨年実績を上回っている。特に5月、6月で昨年を大きく上回っているが、昨年のこの時期に新型インフルエンザの影響で宿泊者数が大きく減少していたこと、今年4月24日以降に平城遷都1300年記念事業のメイン会場でのイベントが本格的に開催されたことによると考えられる。

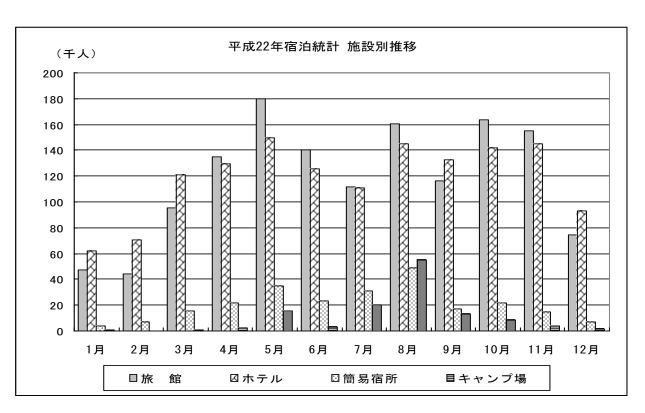
■エリア別・種別・月別延べ宿泊者数推計値

(<u>単位</u>:人)

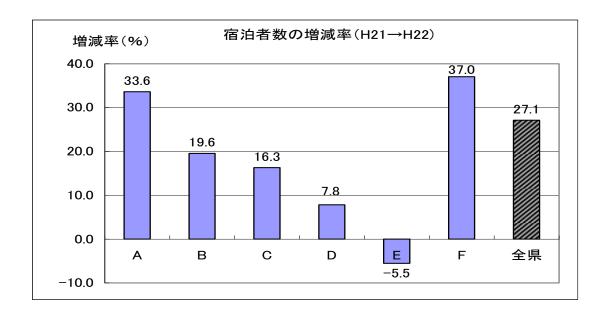
エリア	種別							平成22年						丰位 . 八/
T 9 7	性力	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	旅館	31, 768	30, 389	64, 520	85, 636	128, 505	109, 638	55, 402	83, 819	79, 603	112, 937	96, 307	49, 820	928, 344
Α	ホテル	54, 700	62, 335	107, 808	114, 845	133, 322	111, 689	98, 764	131, 336	117, 339	125, 658	127, 971	82, 302	1, 268, 069
Α	簡易宿所	1, 501	4, 039	6, 812	7, 617	15, 153	10, 384	13, 386	16, 494	5, 340	10, 620	5, 940	2, 715	100, 001
	小 計	87, 969	96, 763	179, 140	208, 098	276, 980	231, 711	167, 552	231, 649	202, 282	249, 215	230, 218	134, 837	2, 296, 414
	旅館	3, 275	3, 409	10, 026	13, 330	17, 101	9, 542	10, 681	12, 759	9, 870	17, 433	19, 363	11, 089	137, 878
В	ホテル	7, 161	7, 971	13, 146	14, 994	16, 125	13, 715	11, 863	13, 630	15, 094	16, 186	16, 674	10, 665	157, 224
ь	簡易宿所	135	216	1, 707	1, 823	2, 815	1, 140	588	655	1, 391	1, 983	1, 405	370	14, 228
	小 計	10, 571	11, 596	24, 879	30, 147	36, 041	24, 397	23, 132	27, 044	26, 355	35, 602	37, 442	22, 124	309, 330
	旅館	2, 753	2, 790	4, 368	4, 938	4, 249	2, 557	3, 273	6, 374	3, 239	4, 065	4, 905	2, 547	46, 058
С	簡易宿所	409	1, 638	4, 690	8, 117	11, 419	8, 915	10, 222	14, 741	4, 590	5, 210	3, 307	1, 304	74, 562
U	キャンプ場	206	196	610	985	2, 610	1, 071	3, 925	8, 112	2, 842	2, 985	1, 762	613	25, 917
	小 計	3, 368	4, 624	9, 668	14, 040	18, 278	12, 543	17, 420	29, 227	10, 671	12, 260	9, 974	4, 464	146, 537
	旅館	2, 560	1, 763	7, 651	20, 837	17, 330	11, 174	31, 157	34, 372	12, 602	16, 574	19, 420	5, 080	180, 520
D	簡易宿所	522	621	878	3, 130	2, 995	1, 317	3, 733	5, 961	2, 968	1, 548	1, 630	536	25, 839
U	キャンプ場	42	0	128	401	7, 029	1, 196	11, 458	32, 337	6, 145	3, 414	913	258	63, 321
	小 計	3, 124	2, 384	8, 657	24, 368	27, 354	13, 687	46, 348	72, 670	21, 715	21, 536	21, 963	5, 874	269, 680
	旅館	4, 678	4, 453	6, 601	6, 618	8, 109	5, 032	5, 497	10, 619	6, 295	6, 740	8, 917	4, 609	78, 168
F	簡易宿所	876	765	1, 015	921	1, 975	960	2, 513	8, 024	2, 214	1, 657	1, 608	1, 651	24, 179
_	キャンプ場	0	0	0	73	1, 189	91	956	2, 164	747	116	32	0	5, 368
	小 計	5, 554	5, 218	7, 616	7, 612	11, 273	6, 083	8, 966	20, 807	9, 256	8, 513	10, 557	6, 260	107, 715
	旅館	2, 359	1, 747	2, 439	3, 530	4, 581	2, 704	5, 262	12, 369	4, 470	5, 477	5, 746	1, 331	52, 015
F	簡易宿所	193	65	507	135	830	298	941	3, 022	808	629	776	367	8, 571
'	キャンプ場	301	105	218	758	4, 310	1, 085	3, 951	12, 548	3, 389	2, 338	833	567	30, 403
	小 計	2, 853	1, 917	3, 164	4, 423	9, 721	4, 087	10, 154	27, 939	8, 667	8, 444	7, 355	2, 265	90, 989
	旅館	47, 393	44, 551	95, 605	134, 889	179, 875	140, 647	111, 272	160, 312	116, 079	163, 226	154, 658	74, 476	1, 422, 983
計	ホテル	61, 861	70, 306	120, 954	129, 839	149, 447	125, 404	110, 627	144, 966	132, 433	141, 844	144, 645	92, 967	1, 425, 293
п	簡易宿所	3, 636	7, 344	15, 609	21, 743	35, 187	23, 014	31, 383	48, 897	17, 311	21, 647	14, 666	6, 943	247, 380
	キャンプ場	549	301	956	2, 217	15, 138	3, 443	20, 290	55, 161	13, 123	8, 853	3, 540	1, 438	125, 009
合	計	113, 439	122, 502	233, 124	288, 688	379, 647	292, 508	273, 572	409, 336	278, 946	335, 570	317, 509	175, 824	3, 220, 665

- ▼延べ宿泊者数については、次の手順で求めた。
 - ①エリア別、施設種別に回答のあった宿泊施設の月別の「延べ宿泊客数」を「定員数に月中日数を乗じた数値」 で除して、平均定員稼働率を求める。
 - ②県内549件の宿泊施設のエリア別、施設別の総定員数を求める。
 - ③②で求めた総定員数に①で求めた月別平均定員稼働率を乗じる。
- ▼「キャンプ場」に区分した宿泊施設の平均定員稼働率については、「キャンプサイトを除く宿泊施設の稼働率」、「キャンプサイトを含む施設全体の稼働率」のいずれかを個別施設ごとに判断した。また、総定員には、キャンプサイトの収容人員(「区画数×4人」で算定)を含めている。



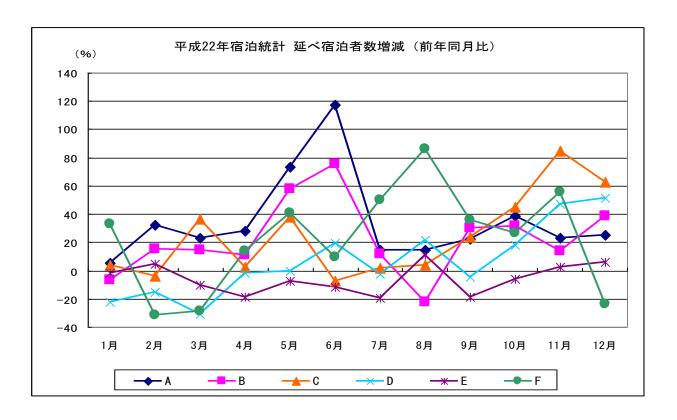


■エリア別・種別・月別延べ宿泊者数の増減率



							186 50	÷ (1101	1100)				()	単位:%)
エリア	種別							t率(H21→						
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	旅館	-2. 0	21.3	18. 6	22. 5	71.4	127. 2	-15. 7	-2. 1	0. 3	33.6	25. 8	20. 3	25. 8
Α	ホテル	9. 5	33. 1	24. 1	30. 5	73. 9	116. 5	39. 5	32. 1	47. 4	39.8	19.8	29. 0	39. 3
	簡易宿所	32. 5	216. 3	67. 0	52. 4	87. 3	56. 5	42.8	-5. 9	-15. 7	106. 5	84. 6	9. 5	42. 3
	小 計	5. 3	32. 3	23. 3	27. 8	73. 4	117. 6	14. 9	14. 3	22. 4	38.8	23. 4	25. 2	33. 6
	旅館	19.9	24. 7	37. 6	8.7	77. 6	79.3	7.7	-26. 1	19.3	40.6	15.0	49.7	23. 0
В	ホテル	-15. 6	13. 5	0. 3	12.7	35. 5	69.3	16.2	-7. 7	36.7	24. 9	11.9	27. 0	17. 2
	簡易宿所	0.0	-29. 9	26. 3	11.2	115. 2	152. 2	-4.1	-76. 2	45. 5	14.4	33. 6	158. 7	14. 3
	小 計	-6. 8	15. 2	14. 4	10.8	57. 8	75.8	11.5	-22. 3	30.0	31.4	14. 2	38. 7	19. 6
	旅館	6. 5	20.0	42. 2	18.3	30. 9	2. 2	-4. 0	6. 7	82. 0	126. 1	161.0	242. 3	37. 5
С	簡易宿所	-22. 1	-30. 1	35. 8	-4.7	46.0	-1.3	-4. 2	-8. 1	13.8	15.0	43.3	-6. 3	5. 5
ŭ	キャンプ場	52. 6	24. 1	10. 7	0.1	17.7	-45.6	31.8	32. 7	1.9	41.0	44. 4	0. 5	18. 7
	小 計	3.8	-4. 2	36. 7	2. 6	37. 6	-7. 1	2. 1	3. 9	24. 1	45.1	84. 5	62.6	16.3
	旅館	-26. 9	-26. 3	-32.6	-1. 2	-1.9	66. 2	10.7	16.8	12.0	66.6	96. 9	44. 2	16. 5
D	簡易宿所	27. 3	44. 1	-6. 9	7. 5	63. 7	-25. 9	64. 7	108. 7	62.7	-71. 5	-65. 1	64. 9	0.7
U	キャンプ場	-63. 5	*	-44. 8	-44. 7	-10.8	-59.8	-32. 8	17. 1	-36. 4	21.7	114.8	658.8	-8. 9
	小 計	-22. 5	-15. 5	-30. 9	-1.5	-0.1	19. 3	-2.4	21.3	-4. 5	18.4	46. 9	51.3	7. 8
	旅館	-7. 1	-3.5	-15. 8	-22. 9	-14.8	-19.3	-34. 2	-15. 6	-24. 2	-19.9	-11. 2	-18. 7	-17. 9
Е	簡易宿所	38. 6	112. 5	59.6	25.5	8. 6	69.0	14.4	79. 0	0.5	262. 6	590. 1	792. 4	66.7
L	キャンプ場	*	*	*	40.4	43. 9	44. 4	68.0	28. 1	-17. 6	-39. 6	190. 9	-100.0	23.7
	小 計	-2. 0	4. 9	-10.1	-18.8	-7.3	-11.5	-19.4	11.0	-18. 9	-6. 1	2. 6	6. 3	-5. 5
	旅館	45. 6	-9. 0	-17. 0	14.8	24. 3	-2. 5	33.9	56. 3	47. 8	54. 7	52. 1	-44. 4	28. 1
F	簡易宿所	-35. 7	-90. 0	-16. 5	-60.8	-4. 9	-20. 5	24. 7	124. 2	2. 6	-69. 4	147. 1	173. 9	0.3
Г	キャンプ場	33. 8	-53. 1	-76. 0	66. 2	82. 5	86. 1	90. 2	119. 3	32. 1	119. 7	29. 5	32.8	76. 2
	小 計	33. 0	-31.4	-29.0	14. 1	40.5	9. 5	50. 2	86. 4	35. 9	26.8	55. 4	-23. 4	37. 0
	旅館	-1.1	14. 1	10.0	13.3	51.5	95.8	-6. 9	1.0	3. 7	35.3	30.0	21.8	21. 2
=1	ホテル	5. 9	30. 5	21.0	28. 2	68. 7	110.1	36.6	26. 9	46. 1	37.9	18.8	28. 8	36. 5
計	簡易宿所	16.0	36. 7	41.0	13.6	61.9	22. 1	21.3	8. 6	7. 3	11.9	24. 4	49. 1	22. 4
	キャンプ場	15. 6	-21. 2	-43. 5	0.0	13. 9	-38. 4	-10.5	34. 1	-17. 6	43.3	54. 0	30. 4	10. 7
合	計	3, 2	24. 2	16.8	19.4	56. 7	87. 6	9.9	14. 0	18. 9	34. 8	24. 6	26. 4	27. 1

※表中の「*」は回答がなく(休業中を含む)、また比較不能を示す。



以下にエリアごとの延べ宿泊者数の推移(昨年調査結果比較)について、特徴的な点を上げると以下の通りである。

【Aエリア】

今年は平城遷都 1300 年祭が開催されたことにより、全ての月で昨年比で増加、年間宿泊者数は 33.6% 増となっている。特に、平城宮跡会場でイベントが実施された4月以降大幅に増加しており、5月で73.4% 増、6月では倍以上(117.6%)の増加となっている。

また、11月7日でメイン会場の事業は終了したものの、12月末までは記念事業としては継続しており、 奈良マラソン(12月)などのイベントの影響もあり、11月、12月においても昨年比20%以上の増加と なっている。

1300 年祭の影響の他、信貴山地域では信貴山朝護孫子寺の 12 年に 1 度の寅年に当たり、毘沙門灌頂厳修(2月)、大法要(5月、10月)、秘仏開帳(2月、5月、10月)など、行事がある月の宿泊者数が大幅に増加している。

【Bエリア】

1月(6.8%減)、8月(22.3%減)を除き、期間を通して昨年よりも増加しており、年間宿泊者数は19.6%増となっている。Bエリアにおいても平城遷都1300年祭が主な増加要因と考えられ、特に、平山郁夫展、キトラ特別展など1300年祭に関連した催しが開催された5月・6月に57.8%増、75.8%増と大幅に増加している。

8月に大きく減少している主要な要因として、昨年の宿泊者数が高校総体の影響により大きく増加していたことが挙げられる。例えば、明日香村の簡易宿所(民宿)では例年この時期であれば 200 人/月前後で推移しているが、昨年は高校総体の関係で 600 人以上が上乗せされたことから、減少の割合が大きなものとなっている。また、新型インフルエンザが平成 2 1 年 5 月以降に流行したため、修学旅行が 9 月に変更されると

いった動きも昨年の宿泊者数が増加する要因となっている。

この他、9月に増加した主要な要因として、近隣の吉野町でミノルタ杯(プロゴルフ選手権)が開催されたことが上げられる。隣接地である吉野山エリアで実施された金峯山寺の特別拝観の波及効果もみられる。

また、長谷寺周辺では桜、牡丹、アジサイといった花及び紅葉の季節に人を集めるとともに真言宗豊山派の総本山であることから末寺の団体旅行が安定的に訪れている。特に今年は 1300 年祭に合わせて秘仏拝観を行っていることにより、花の季節が終了した後も宿泊者が減少していないなど、秘仏拝観が増加要因となっている。

【Cエリア】

2月、6月を除き年間を通して昨年よりも増加しており、年間宿泊者数は16.3%増となっている。

中でも、曽爾青少年自然の家は定員数が 400 人と大きく C エリア全体に大きな影響を与える施設であり、 C エリアの簡易宿所の増減は概ね当該施設の推移によっている。当該施設では体験学習等を目的とした家族連れ、学校教育関係の団体を中心に今年も安定的に宿泊者を集めている。

他にも学生の団体(数 10 人規模)の合宿を受け入れている施設があり、特に 9 月には 1 週間の滞在があるなど宿泊日数が延びたことから、旅館の宿泊者数が昨年比で大きな増加となっている。

【Dエリア】

D エリア全体としては概ね上半期が前年比で減少、下半期で増加に転じ、年間宿泊者数は 7.8%の増加となっている。

吉野山地域においては、天候不順のため桜開花の時期に団体客が減少するなどの影響があった。しかしながら、9月~12月上旬まで金峯山寺蔵王堂において宿泊者限定の夜間特別拝観が行われたことにより、旅館を中心に宿泊者数が大幅に増加した。特別拝観の影響は宿泊客の増加に繋がっただけではなく、昼間の入込客の増加にも繋がっている。

天川・洞川地域は、7月、8月は学校関係の団体(林間学校)の受入れが多く、これがほぼ定常化している上に、7月から9月中旬まで厳しい暑さが続いたことから涼を求める観光客が増加したことから、旅館の宿泊者数も増加したと考えられている。

【Eエリア】

月によって変動はあるものの、年間宿泊者数は5.5%の減少となっている。

インターネット予約等により宿泊者を安定的に確保している宿泊施設もあるが、経営者の高齢化に伴いインターネット対応ができていない施設も多い。

また、民宿では工事関係者の宿泊が多いが、道路、トンネル工事等が終息に向かっているために公共土木工事関係の宿泊者数が徐々に減少してきている。

4月は天候不順であったことから桜ツアーの団体のキャンセルがあったこと、7月は昨年に比べ雨量が多かった(1.47倍)こと、9月は昨年に比べ祝日が分散していた(昨年は5連休があった)ことがそれぞれ減少要因となっている。

また当エリアでは、世界遺産登録により宿泊者数が増加しつつあった時に、災害で道路が寸断され、その場面がテレビ等で繰り返し放映されたことにより、アクセスに対する不安感を植えつけてしまったことも今日の宿泊者減少の要因と考えられる。特に、近年は全国的に豪雨による被害が広く報道されることもあり、雨天の予報が出るとアクセスへの不安からキャンセルが多いという宿泊施設の声がある。

【Fエリア】

月によって増減はあるものの、年間宿泊者数は昨年比で37.0%の増加となっている。

Fエリアでは、下北山スポーツ公園など、スポーツ合宿などの団体の受け入れている大規模な施設があることから比較的安定的に宿泊者を確保している。他方、民宿については、これまで大滝ダム関係の従業員をターゲットに経営されてきたため、一部に工事関係者の連泊を受け入れている施設もある一方で、ダム工事が一段落したことから経営を止める経営者も出てきている。

夏季(8月)に大幅に増加している主な要因としては、下北山スポーツ公園で開催されている中学生を対象 としたサッカーフェスティバルにおいて、今年は例年に比べ参加チームが多かったことが上げられ、旅館の宿 泊者数の増加に繋がっている。

12 月に旅館の宿泊者数が大幅に減少しているのは、F エリアの主要施設の一つであるホテル杉の湯が 12 月から改装のため休業していることが要因となっている。

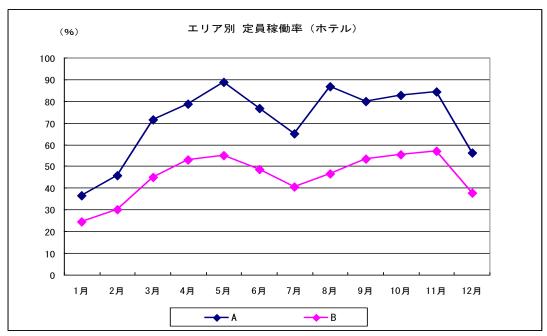
3. 稼働率

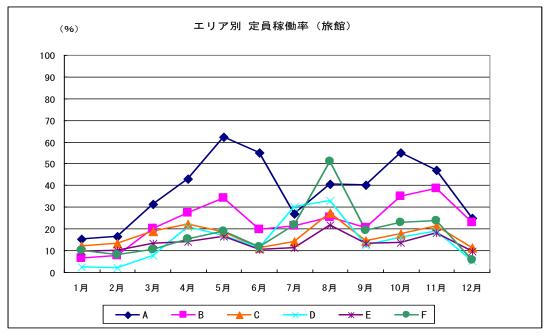
(1) 定員稼働率

平均定員稼働率を見ると、種別ではホテル、旅館、簡易宿所の順に高くなっている。冬季(12月~2月)の 稼働率は低く、3月以降の観光シーズンに入って全エリア、全種別ともに大幅に増えている。

A エリアでは概ね期間を通してホテル、旅館ともに最も高く、4 月以降は平城遷都 1300 年祭の影響もあり、 昨年に比べ大幅に高まっている。

なお、F エリアの 8 月が極めて高いのはスポーツ合宿の長期滞在客があったことの影響による。D エリアの 1 月~4 月、10 月~12 月は大峰山が閉山し、休業中の施設があるため特に稼働率が低い。また、C エリアの 簡易宿所では(1 施設が地域全体に及ぼす影響が極めて大きいため)曽爾青少年自然の家を除いており、当該 施設を含めれば極めて高い値となる。





■エリア別・種別定員稼働率

(単位:%)

エリア	種別						平成	22年					(фд. 767
エッァ	作里 力リ	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	旅館	15. 4	16. 3	31. 3	43.0	62. 4	55.0	26. 9	40.7	40.0	54.9	46.8	25.0
Α	ホテル	36. 4	45. 9	71.6	78. 9	88. 6	76. 7	65. 1	86.6	79.9	82.8	84. 4	56.1
	簡易宿所	1.7	5. 2	7. 9	9. 0	17. 4	12. 3	15.3	18.8	6. 3	12. 1	6.8	3. 2
	旅館	6. 5	7. 5	20.0	27. 5	34. 2	19. 7	21.3	25. 5	20.4	34.8	38.7	22. 9
В	ホテル	24. 5	30. 2	45.0	53. 1	55. 2	48. 5	40.6	46.7	53.4	55.4	57. 1	37.7
	簡易宿所	1.7	2. 9	21.0	23. 2	34. 7	14. 5	7. 2	8. 1	17. 7	24. 4	17. 3	4. 7
	旅館	11. 9	13. 3	18.8	22. 0	18. 3	11.4	14.1	27. 5	14. 4	17. 5	21. 1	11.3
C	簡易宿所	0.0	1. 2	0.0	1.0	9. 1	15. 2	28. 1	42.7	5. 8	2.3	3.0	2. 3
	キャンプ場	1.0	1.1	3. 0	5. 1	13. 0	5. 5	19.5	40.3	14. 6	14.8	8.7	3. 1
	旅館	2. 6	2. 0	7. 8	20. 7	16. 7	11. 1	30.0	33. 1	12. 5	16.0	18. 7	5. 1
D	簡易宿所	1.4	1.8	2. 3	8. 6	7. 9	3.6	9.6	15.4	7. 9	4. 0	4. 2	1.4
	キャンプ場	0. 1	0.0	0. 2	0. 5	8. 4	1.5	13.6	38.5	7. 6	4. 1	1.1	0.3
	旅館	9. 5	10.0	13. 4	13. 9	16. 5	10.6	11.2	21.6	13. 2	13. 7	18. 2	9. 7
Е	簡易宿所	3. 5	3.4	4. 1	3.8	7. 9	4. 0	10.1	32. 1	9. 2	6.6	6.4	6.8
	キャンプ場	0.0	0.0	0.0	0.7	11. 3	0.9	9. 1	20.5	7. 3	1.1	0.3	0.0
	旅館	9. 9	8. 2	10.3	15. 1	19. 0	11.6	21.8	51.2	19. 1	22. 7	23.8	5. 7
F	簡易宿所	1.6	0.6	4. 2	1. 2	6. 9	2. 6	7.9	25. 3	7. 0	5.3	6.5	3. 2
	キャンプ場	1. 7	0.7	1. 3	4. 5	24. 8	6.4	22. 7	72. 2	20. 1	13.4	4.8	3.4

[※]値は回答から延べ宿泊者数を求め(定員×日数)で除して求めた。

■エリア別・種別定員稼働率の増減

	4# D.I					増	減ポイント	(H21→H22)				
エリア	種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	旅館	1, 1	4. 0	7. 2	11.1	29. 2	32. 9	-2. 2	2. 8	3. 7	17. 1	11.4	6.5
Α	ホテル	3. 2	11.5	13. 9	19.9	38. 9	42. 1	19. 2	22. 1	26. 5	18. 3	5. 2	10. 3
	簡易宿所	-0.4	2. 6	0. 4	0.5	4. 0	1.0	2. 1	-5.9	-2. 9	5. 0	1.9	-0. 6
	旅館	0. 5	0.9	4. 1	-0.1	13. 2	7. 7	-0. 3	-12.1	1.8	8. 4	1.6	7. 1
В	ホテル	-0.6	7. 2	6. 2	12.5	20.0	23. 7	10. 4	3.0	19. 7	15. 4	9. 5	11.8
	簡易宿所	-0.3	-2. 2	0. 9	-2.0	15.3	7. 6	-1. 9	-32.8	3. 0	2. 2	3.4	2. 9
	旅館	0.8	2. 3	5. 6	3.4	4. 3	0. 3	-0. 6	1.8	6. 5	9.8	12.7	8.0
C	簡易宿所	0.0	0.8	-0. 4	-1.5	7.4	7. 9	3. 0	-8. 1	-1.4	-6. 1	0.0	-0. 1
	キャンプ場	-0. 2	0.0	-1. 3	0.7	0.6	-1.6	5. 3	11. 1	0. 9	-4. 6	-2. 9	-2. 8
	旅館	-1.0	-0. 7	-4. 0	-1.0	-0.9	4. 2	1. 9	3.8	0. 9	6. 0	8. 5	1. 5
D	簡易宿所	-1.0	-0.8	-3.0	-7. 1	1.6	-2. 9	1. 7	5. 5	1.4	-17. 1	-14. 5	0.1
	キャンプ場	-0.4	0.0	-0. 3	-0.5	-2.4	-2. 7	-9. 7	0.7	-6. 1	0. 3	0. 2	0. 2
	旅館	-0. 9	-0. 7	-2. 7	-4. 3	-3.0	-2. 8	-6. 0	-4. 2	-4. 4	-2. 3	-1.5	-1. 2
E	簡易宿所	0. 6	1.6	1. 2	0.3	-0.4	1. 6	1. 3	14. 1	0. 1	4. 4	5. 3	5. 9
	キャンプ場	*	*	*	0.3	5.7	0. 5	5. 2	9. 1	0. 9	-0. 2	0. 2	-0. 2
	旅館	0. 7	-3.9	-5. 7	-2. 2	-1.0	-4. 0	0. 5	8. 2	2. 1	2. 5	1.5	-8. 0
F	簡易宿所	-0. 9	-5. 4	-0. 9	-1.8	-0.4	-0.6	1. 6	14. 0	0. 2	-7. 8	3.8	2. 1
	キャンプ場	-0.6	-1.8	-7. 8	-0.2	1.1	0. 3	1.8	14.7	-6.5	2. 7	-1.9	-0. 9

[※]表中の「*」は回答がなく(休業中を含む)、また比較不能を示す。

▼定員稼働率については、回答のあった宿泊施設の月別の「延べ宿泊客数」を「定員数に月中日数を乗じた数値」 で除して求めた。

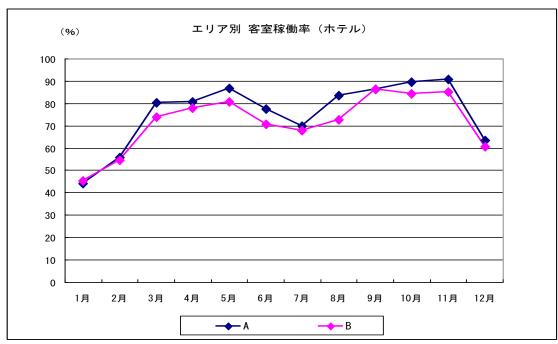
[※]Cエリア簡易宿所の値には曽爾青少年自然の家は含んでおらず、1~3施設の実績値みのから求めた値となっている。

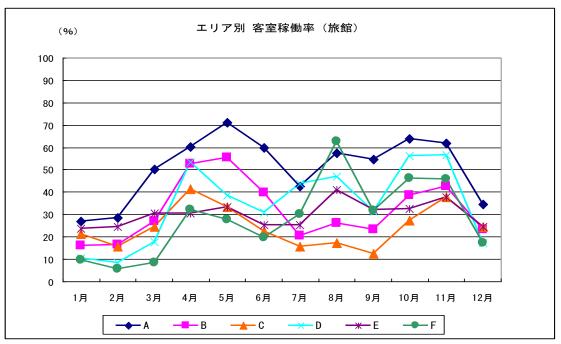
(2) 客室稼働率

客室稼働率を見ると、サンプル数の違いにより若干差はあるものの概ね定員稼働率と同様の傾向が読み取れる。種別ではホテル、旅館、簡易宿所の順に高くなっている。

冬季(12月~2月)の稼働率は低く、3月以降の観光シーズンに入って全エリア、全種別ともに大幅に増えている。Aエリアでは概ね期間を通してホテル、旅館ともに最も高く、4月以降は平城遷都1300年祭の影響もあり、昨年に比べ大幅に高まっている。

なお、C エリアの曽爾青少年自然の家では、安価で自然体験ができるというコンセプトにより、4 月~10 月の観光シーズンの平均稼働率が 75%と極めて高い稼働率となっている。





■エリア別・種別客室稼働率

(単位:%)

エリア	種別						平成	22年					
エッァ	作里 力リ	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	旅館	26. 9	28. 5	50. 1	60. 2	71.0	59. 9	42. 5	57. 3	54. 6	63. 9	62. 0	34. 5
Α	ホテル	44. 2	55. 7	80. 4	80. 7	86.8	77. 4	69. 7	83. 5	86. 5	89. 6	90. 7	63.4
	簡易宿所	4. 7	6. 3	14. 7	16. 7	25. 1	15. 3	24. 7	29. 5	15.0	24. 8	15. 0	6.8
	旅館	16. 1	16. 4	27. 1	52. 7	55. 5	39. 9	20. 5	26. 2	23. 4	38. 7	42. 7	23. 2
В	ホテル	45. 5	54. 5	73. 8	78. 1	80. 9	70. 6	68. 0	72. 8	86. 2	84. 5	85. 1	60.7
	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	21. 4	15. 7	24. 4	41. 3	33. 5	22. 6	15. 7	17. 2	12. 4	27. 4	37. 8	24. 3
С	簡易宿所	0. 0	2. 1	0. 0	50. 0	30.0	20. 0	70. 3	100.0	30.0	1. 7	1.8	1.5
	キャンプ場	0. 2	0. 4	0. 4	1. 1	11. 3	2. 6	19.9	41.5	12. 7	12. 6	7. 0	3. 5
	旅館	10. 5	8. 4	17. 5	53. 3	38. 5	30. 8	43. 9	47. 0	31. 4	56. 1	56. 5	17. 1
D	簡易宿所	1.8	1.4	3. 5	6. 2	7. 0	4. 0	9. 4	29. 1	9. 6	7. 0	7. 7	2. 6
	キャンプ場	0.0	0. 0	0. 2	*	*	*	29. 2	43. 1	21.6	12. 6	12. 8	6. 3
	旅館	23. 5	24. 5	30. 7	30. 5	33. 4	25. 2	25. 2	40.8	32. 3	32. 5	37. 9	24. 6
E	簡易宿所	3. 4	14. 0	9. 4	15. 9	19. 1	13. 8	13. 5	24. 5	8. 7	21. 9	12. 7	47. 7
	キャンプ場	0.0	0. 0	0. 0	0. 7	11. 3	0. 9	4. 2	7. 0	2. 6	*	*	*
	旅館	9. 8	5. 7	8. 4	32. 1	27. 9	19.8	30. 2	62. 6	31. 7	46. 1	45. 7	17. 4
F	簡易宿所	3. 7	1.4	15. 1	1. 8	8. 1	3. 3	7. 9	22. 4	8. 5	9. 4	8. 5	5. 0
	キャンプ場	14. 7	6. 5	11. 9	4. 3	16. 9	6. 5	16.0	42. 0	14. 0	9. 0	3. 0	3. 0

[※]値は回答から稼動客室数を求め(客室数×日数)で除して求めた。

※曽爾成年自然の家(Cエリア)の客室稼働率

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
6. 3	20. 9	52. 1	73. 7	90. 3	78. 1	73. 3	91.4	54. 9	63. 2	40. 7	19. 7

■エリア別・種別客室稼働率の増減

T 11 77	2 4 Dil					増	減ポイント	(H21→H22	2)				
エリア	種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	旅館	1. 5	-36. 6	8. 5	14. 8	28. 7	28. 2	6. 3	11.0	7. 5	11. 1	6.4	2. 3
Α	ホテル	-1.5	6.8	13. 1	15. 1	29. 7	33. 5	13.7	15.0	27. 7	16.0	8. 2	9. 3
	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	0.4	-2. 6	1.4	19.0	30. 5	30.6	-8. 5	-14. 1	0. 7	12. 7	0. 7	5. 7
В	ホテル	-6. 1	-2. 5	2. 6	3. 3	16.4	14. 9	3. 1	-4. 1	17. 1	20.0	6.8	-0. 1
	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
С	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	キャンプ場	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	0.0	1.6	4. 2	36. 5	-1.3	17. 8	-0.7	-1.8	-7. 4	26. 3	17.5	1.6
D	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	キャンプ場	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
E	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	キャンプ場	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	-4. 0	-10. 6	-18. 9	6. 5	-2. 8	-9. 2	-0.3	16. 2	4. 7	10.8	6.3	-0. 7
F	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	キャンプ場	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

[※]表中の「*」は回答がなく(休業中を含む)、また比較不能を示す。

▼客室稼働率については、「客室稼働率」の記載のある宿泊施設については当該数値を用い、記載のない宿泊施設 については、「延べ宿室稼動数」を「月末現在客室数に月中日数を乗じた数値」で除して求めた数値を用いた。

表中の「*」は回答がなく(休業中を含む)、また比較不能を示す。

[※]Cエリア簡易宿所の値には曽爾青少年自然の家は含んでおらず、1~3施設の実績値みのから求めた値となっている。

4. 1人当たり平均宿泊日数

1人当たり平均宿泊日数を見ると、概ね 1.0 を少し超えた値となっており、1 泊が中心となっている。

これをエリア別、種別にやや詳しく見ると、まず、A エリア、B エリアのホテルで宿泊日数が 1.2~1.5 と 全期間を通して相対的に長くなっており、連泊の観光客が他エリアに比して多いことが推測される。

また、C エリアの簡易宿所で 1.4~2.2(5 月、6 月を覗く)、F エリアの旅館で 1.7(8月)、キャンプ場で 4.0(7 月~9 月)と、他のエリア、施設に比して宿泊日数が多くなっている。これは野外活動センターや自然 の家など、教育目的の宿泊施設において団体で連泊していることによる。

B エリアのホテルが 1.4~1.5(10 月~12 月)と昨年より増えており、修学旅行客が増加したことも要因の一つと考えられる。また、D エリア及び E エリアの簡易宿所で 12 月の宿泊日数が昨年に比して増えているのは、一部の施設で業務目的の宿泊客が長期滞在していることが要因となっている。

F エリアのキャンプ場が 1.7(10月~12月)で昨年より増えており、地元中学校の体育館の工事などに伴い工事関係者の宿泊があったことが要因と考えられる。

■エリア別・種別1人当たり平均宿泊日数

(単位:泊)

エリア	種別						平成	22年					
197	作生力リ	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	旅館	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1. 1	1. 2	1.1	1.1	1.1	1.1
Α	ホテル	1. 2	1. 2	1. 2	1. 3	1. 3	1. 3	1.3	1. 3	1.3	1.3	1.3	1.3
	簡易宿所	1. 2	1.1	1.3	1.1	1. 2	1. 2	1.4	1.4	1.1	1.2	1.3	1.6
	旅館	1. 2	1. 2	1.2	1. 3	1. 2	1. 2	1. 3	1. 3	1. 2	1.4	1.2	1.4
В	ホテル	1.3	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	1. 2	1. 3	1.3	1.4	1.4	1.5
	簡易宿所	1. 2	1.1	1.3	1. 2	1. 1	1.1	*	*	*	1.1	1.1	1.1
	旅館	1.1	1. 2	1.3	1.0	1.0	1.0	1. 5	2. 1	2. 0	1.0	1.0	1.0
C	簡易宿所	1.7	2. 0	2. 1	1. 5	1.1	1.1	1. 5	2. 1	2. 2	1.4	1.6	1.5
	キャンプ場	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1. 0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0
	旅館	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0		1.0	1.4	1.1	1.1	1.0	1.0
D	簡易宿所	1.1	1.1	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	0. 9	1.1	1.2	1.4
	キャンプ場	1.0	*	1.0	1.0	1. 1	1. 0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
	旅館	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0
E	簡易宿所	1. 2	1.0	1.0	1.1	1.1	1.8	1.4	1. 2	1.8	1.2	1.1	3.6
	キャンプ場	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	1.5	1. 2	1.3	1.1	1.1	1.1	1.3	1. 7	1. 3	1.1	1.0	1.0
F	簡易宿所	1.0	1.0	1.5	1.0	1.0	1. 0	1.0	1. 0	1.0	1.0	1.0	1.0
	キャンプ場	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	4. 0	4. 0	4. 0	1.7	1.7	1.7

[※]表中の「*」は回答がない(休業中を含む)ことを示す。

▼一人当たり宿泊数は、延べ宿泊者数と実宿泊者数の双方の回答があった宿泊施設のみを対象として、「延べ宿泊者数」を「実宿泊者数」で除して求めた。

■エリア別・種別1人当たり平均宿泊日数の増減

(単位:ポイント)

エリア	種別					増	減ポイント	· (H21→H22	2)				
T 9 7	作主力リ	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	旅館	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 1	0. 1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Α	ホテル	0.0	0.0	0.0	0.1	0. 1	0. 1	0.1	0. 1	0. 1	0.0	0.0	0. 1
	簡易宿所	-0.3	-0. 3	-0.1	-0.5	0. 1	0.0	0. 2	0. 1	-0.3	0.0	-0. 1	0.0
	旅館	-0. 1	-0.1	-0. 1	-0.3	0.0	0.0	-0. 2	-0. 6	0.0	0. 1	-0. 1	-0. 1
В	ホテル	0.0	0. 2	-0. 2	0.0	-0. 1	0.0	-0.3	-0. 3	-0. 1	0. 2	0. 3	0. 4
	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	0.1	0. 2	0.3	0.0	0.0	0.0	0. 5	1. 1	1.0	0.0	0.0	0.0
C	簡易宿所	0. 1	-1.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	-0.3	0. 2	0. 2	-0. 1
	キャンプ場	0.0	-0. 2	-0.1	-0.1	-0. 1	-0. 1	-0. 2	-0. 1	-0. 1	0. 1	0.0	0.0
	旅館	0.0	0. 1	0.0	-0.1	-0. 1	-0. 2	-0.1	0. 1	0. 1	0.0	-0. 1	0.0
D	簡易宿所	0.0	0. 1	0.0	0.1	0.0	-0. 1	0.0	0.0	-0. 1	0. 1	0. 2	0.4
	キャンプ場	*	*	-0. 1	-0.1	0.0	0.0	0.1	0. 1	0. 1	0. 1	0. 0	*
	旅館	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0. 1	-0. 1	-0. 1
E	簡易宿所	0. 2	0.0	0.0	-0.1	0.0	0. 7	0.4	0. 2	0. 7	0. 2	0. 1	2. 6
	キャンプ場	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	旅館	0.0	-0. 4	-0. 1	-0. 2	-0. 2	-0. 2	-0.1	0. 4	-0. 1	-0. 1	-0. 1	0.0
F	簡易宿所	-0.5	-0. 5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		-0. 1	-0. 3	-0. 5
	キャンプ場	-0.3	-0.3	-0.3	-0. 2	-0. 2	-0.3	2. 8	2. 8	2. 7	0.6	0. 6	0.6

[※]表中の「*」は平成21年あるいは平成22年の回答がない(休業中を含む)ことによる比較不能を示す。

5. 修学旅行の状況

修学旅行宿泊者数は約22万人であり、昨年と比べ14.7%の増加となっている。昨年は新型インフルエンザの影響で5月、6月の修学旅行が7月~10月にシフトしたのに対し、今年は例年通りの傾向に戻ったことから、昨年比で5月、6月では増加、7月~10月で減少となっている。

エリア別にみると、A エリアで 20.8%増加しているのに対し、B エリアで 6.1%減、D エリアで 15.2%減となっている。

また、1 人当たり平均宿泊日数を見ると 1.0~1.4 となっており、昨年比でやや増加している。特に、B エリアの旅館では7月に2.3、8月に2.2、10月に1.6、12月に1.6と多く、8月から12月にかけての期間を通して昨年同時期に比べ増えている。

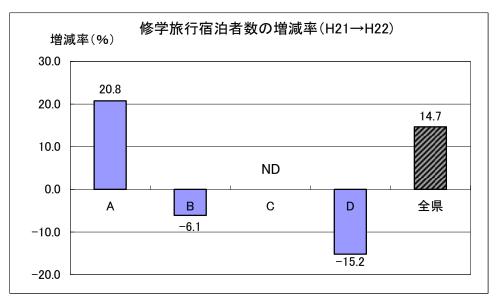
■修学旅行による宿泊者数

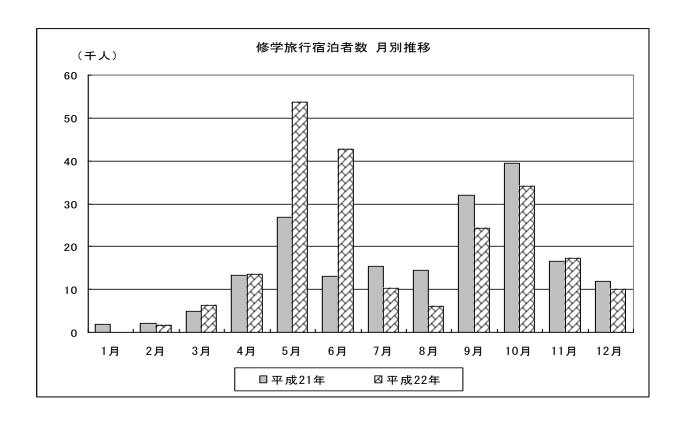
(単位:人)

エリア	種別							平成22年						
T 9 7	性 加	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	旅館	0	825	3, 121	10, 968	42, 733	37, 503	3, 350	1, 757	20, 399	21, 007	7, 902	4, 930	154, 495
٨	ホテル	0	190	1, 142	2, 172	7, 939	3, 634	325	40	1, 689	6, 888	3, 115	1, 632	28, 766
Α	簡易宿所	0	377	255	180	1, 311	295	0	0	225	1, 524	313	0	4, 480
	小 計	0	1, 392	4, 518	13, 320	51, 983	41, 432	3, 675	1, 797	22, 313	29, 419	11, 330	6, 562	187, 741
	旅館	0	348	1, 409	0	80	0	1, 667	955	1, 490	3, 582	4, 778	3, 343	17, 652
В	ホテル	0	0	508	*	*	*	0	0	974	1, 658	1, 699	652	5, 491
В	簡易宿所	0	0	0	0	257	78	0	0	0	68	0	0	403
	小 計	0	348	1, 917	0	337	78	1, 667	955	2, 464	5, 308	6, 477	3, 995	23, 546
C	簡易宿所	0	0	0	0	288	0	0	0	0	0	0	0	288
D	旅館	0	0	378	331	1, 258	1, 213	4, 909	3, 343	382	1, 135	1, 059	248	14, 256
	旅館	0	1, 173	4, 908	11, 299	44, 071	38, 716	9, 926	6, 055	22, 271	25, 724	13, 739	8, 521	186, 403
計	ホテル	0	190	1, 142	2, 172	7, 939	3, 634	325	40	1, 689	6, 888	3, 115	1, 632	28, 766
	簡易宿所	0	377	255	180	1, 599	295	0	0	225	1, 524	313	0	4, 768
合	計	0	1, 740	6, 305	13, 651	53, 609	42, 645	10, 251	6, 095	24, 185	34, 136	17, 167	10, 153	219, 937

※表中の「*」は回答がない(休業中を含む)ことを示す。

- ▼修学旅行宿泊者数は、次の手順で求めた。
 - ①県により主要修学旅行者宿泊先として把握している 31 の宿泊施設の中で修学旅行者数の回答のあった施設、及びそれ以外で修学旅行者数の回答のあった施設の月中延べ定員数に対する修学旅行宿泊者数の比率を求める。
 - ②①で求めた比率を回答のなかった施設の総定員数に乗じ、回答のあった施設の実績値に加算する。





■修学旅行による宿泊者数の増減率

(単位:%)

エリア	種別						増減	率(H21→	H22)					. + 12 . /0/
エッノ	作生力リ	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	旅館	-100.0	-50.3	75. 9	19. 2	131.5	256. 6	-55. 0	-74. 5	-17. 5	-25. 4	-17. 8	-33. 1	21. 1
Α	ホテル	-100.0	30. 7	60.7	9. 1	64. 8	164. 1	-60. 7	-96. 2	-61. 3	38. 9	32. 5	-13. 4	17. 0
^	簡易宿所	*	*	*	800.0	194. 6	*	-100.0	-100. 0	-39. 2	-6. 5	-37. 0	-100.0	33. 4
	小 計	-100.0	-23. 0	81.8	18.8	119.1	248. 4	-56. 0	-77. 5	-24. 3	-15. 4	-9. 1	-31. 0	20. 8
	旅館	-100.0	43. 2	28. 1	-100.0	-94. 6	-100. 0	-24. 3	-53. 5	-3. 6	8. 1	33. 1	73. 2	-9. 6
В	ホテル	*	*	-22. 2	*	*	*	*	-100. 0	40. 8	10. 4	138. 6	14. 2	7. 4
ь	簡易宿所	*	*	*	*	51.2	*	-100.0	-100. 0	*	19. 3	*	*	-8. 6
	小 計	-100.0	43. 2	9. 4	-100.0	-85. 9	-92. 4	-27. 0	-60. 1	10. 1	8. 9	50. 6	59. 7	-6. 1
С	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
D	旅館	*	-100.0	-69. 9	-67. 3	-18. 0	304. 3	1.7	-26. 2	-59. 4	-21. 4	78. 6	-30. 8	-15. 2
	旅館	-100.0	-38. 9	18. 9	0.4	105. 1	227. 9	-31. 4	-55. 1	-18. 2	-21. 9	-0. 4	-11. 7	13. 8
計	ホテル	-100.0	30. 7	60.7	9. 1	64. 8	164. 1	-60. 7	-96. 2	-61. 3	38. 9	32. 5	-13. 4	17. 0
	簡易宿所	*	*	*	800.0	259. 3	*	-100. 0	-100. 0	-39. 2	-6. 5	-37. 0	-100.0	41. 9
合	計	-100.0	-15.8	30. 3	2. 9	100. 4	223. 5	-33. 3	-58. 2	-24. 3	-13. 6	3. 1	-14. 0	14. 7

※表中の「*」は平成21年あるいは平成22年の回答がない(休業中を含む)等による比較不能を示す。

■修学旅行による 1 人当たり平均宿泊日数

(単位:泊)

												\— I=	L · /H/
エリア	種別	平成22年											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
A	旅館	*	1. 0	1. 0	1. 0	1. 0	1.0	1. 0	1. 0	1.0	1. 1	1. 0	1. 2
	ホテル	*	1.0	1. 0	1. 0	1. 1	1.0	1. 0	1. 0	1.0	1. 2	1. 2	1.0
	簡易宿所	*	*	1. 0	*	1.0	1.0	*	*	1.0	1. 0	1. 1	*
В	旅館	*	1. 0	1. 0	*	1. 0	*	2. 3	2. 2	1. 2	1. 6	1. 2	1.6
	ホテル	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	簡易宿所	*	*	*	*	1.0	1.0	*	*	*	1.0	*	*
C	簡易宿所	*	*	*	*	2. 0	*	*	*	*	*	*	*
D	旅館	*	*	1. 0	1. 3	1. 0	1. 2	1. 1	1. 1	1.0	1. 0	1.0	1.0
計	旅館	*	1. 0	1. 0	1. 0	1. 0	1. 0	1. 2	1. 2	1.0	1. 2	1.1	1.4
	ホテル	*	1. 0	1. 5	1. 0	1. 1	1. 0	1. 0	1. 0	1.0	1. 2	1. 2	1.0
	簡易宿所	*	*	1. 0	1. 0	1. 1	1.0	*	*	1.0	1.0	1. 1	*
合	計	*	1. 4	1. 1	1. 0	1.0	1.0	1. 2	1. 2	1. 0	1. 2	1.1	1. 3

[※]表中の「*」は回答がない(休業中を含む)ことを示す。

■修学旅行による1人当たり平均宿泊日数の増減

(単位:ポイント)

											\ <u></u>	<u> </u>	,
エリア	種別	増減ポイント(H21→H22)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
A	旅館	*	0.0	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 1	-0. 1	0. 2
	ホテル	*	-1.0	-0. 2	0.0	0.0	-0. 3	0.0	-0. 1	0.0	-0. 3	0.0	-0.8
	簡易宿所	*	*	*	*	0.0	*	*	*	0.0	0.0	0. 1	*
В	旅館	*	0.0	-0.3	*	-1.0	*	0.0	0.4	0. 2	0. 6	0. 2	0. 6
	ホテル	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	簡易宿所	*	*	*	*	-1.0	*	*	*	*	0.0	*	*
C	簡易宿所	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
D	旅館	*	*	0.0	0. 3	0.0	*	-0. 2	-0. 7	0.0	0.0	0. 0	0. 0
計	旅館	*	0.0	-0. 1	0.0	-0. 1	0.0	0.0	0. 1	0.0	0. 2	0. 1	0. 4
	ホテル	*	-1. 0	0.3	0.0	0.0	-0.3	0.0	-0.1	0.0	-0. 3	0.0	-0.8
	簡易宿所	*	*	*	0.0	-0. 1	*	*	*	0.0	0.0	0. 1	*
合	計	*	0. 4	0.0	0.0	-0. 1	0.0	0.0	0. 1	0.0	0. 2	0. 1	0. 3

[※]表中の「*」は平成21年あるいは平成22年の回答がない(休業中を含む)等による比較不能を示す。